

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア姫路教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年3月2日（月）
自己評価総括の担当者	琴清美・小久保沙知

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	54	59
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	1	13

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・お子さま、親御さまのニーズに沿って集団での療育を実施し、園やご家庭での困りに対してアプローチをしている。
- ・お子さま一人ひとりに対して、好き楽しいを基に支援を実施し、課題に対してもやってみようと思えるように支援をしている。
- ・親御さまのニーズにも寄り添い、その時の困りの解消と未来に向けての困りの解消に向けて、計画を立てている。

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・保護者向けのイベントやセミナーが少ない
- ・ご家庭での関わり方についての、相談機会や説明機会が少ない
- ・個別の支援において、個のスキルアップやスキルを獲得をするための機会設定が少ないと感じる
- ・個別の支援において、支援実施した内容がどんな風につながるのかの説明が少ない。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・指導員間での情報共有や振り返りの実施
- ・フィードバックで、集団の中でどんなことがチャレンジできたのかや取り組めた活動について具体的に共有するようにしている。
- ・フィードバック内で、ご家庭での困りについてヒアリングを実施し、次回の集団での取り組みへつなげている。

事業所として考えている課題の要因等

- ・個別の支援スキルと、スキル獲得するためのアクション計画を立てる
- ・保護者さまの情報はヒアリングできているが、保護者さま同士の関わりが少ないことで、お互い孤立しているように感じている可能性がある。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・フィードバックの際に目標の進捗のお伝えや、提示の際にも日々のお伝え内容と併せたご説明をしていく。
- ・より詳細なアセスメントを取ったうえで、活動の幅や引き出しを増やしていくことへ注力していく。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・年間を通して、保護者さま同士が関われるような座談会や共有会の実施
- ・ST, OT, PT, 心理士からの情報を基に、支援内容を検討しご家庭でできる内容を含め共有を実施していく